

ON・I・ON 2入門セミナー

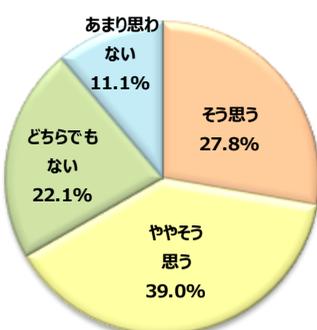
～開催結果のご報告～

- 開催日:2019年5月22日(水)
- 会 場:アイオス五反田
- 講 師:(公社)国際経済労働研究所
専務理事 兼 統括研究員 八木隆一郎

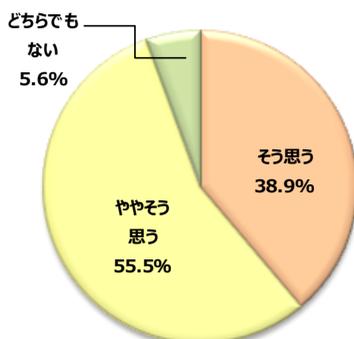
この度は「ON・I・ON2入門セミナー」にご参加いただき、誠にありがとうございました。
 セミナー終了時に、参加者の皆様にご記入いただいたアンケートをまとめましたので、開催結果としてご報告いたします。
 (出席者数:19名 回答者数:19名)

■アンケート集計■

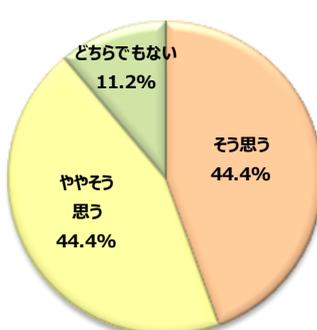
1. 今回のセミナーへの期待は大きかったですか？



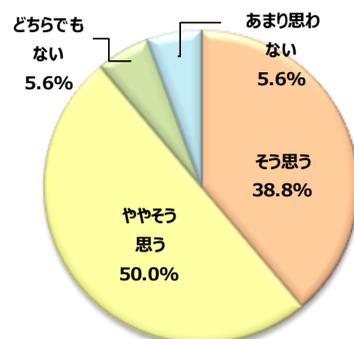
2. ON・I・ON2の内容に興味や関心をもたれましたか？



3. 講師のレクチャーはわかりやすかったですか？



4. セミナー全体として満足されましたか？



■感想コメント (気づき・ご意見など) ■

- ・日頃から現代の組合活動のあり方について考えているが、まだまだ**結団することの意味があること、組合員が当事者になるためのベクトル合わせのためにソーシャルリアリティコントロールを上手く活用すべきことが分かった。**
- ・労働組合の現状を踏まえたうえでの講義で納得性が高かった。**組合としてだけではなく会社にも一緒に考えてもらいたい内容だ**と思った。
- ・組合の活動がサービスになっている、調査結果をヒアリングの材料として使うことなど、**新しい気づきがあった。**
- ・現在の労働組合役員の状況が良くわかり、**問題点が理解できた。SRCも興味深い内容**であった。
- ・組合の歴史を紐解くと、私達執行部が**考え方の基盤として持つておくべき信念が必要**と感じた。
- ・説明に具体例があり、組合に置き換えて考えることができました。**組合員に参画してもらうためにどうすべきかを考えていきたい。**
- ・組合とは何なのか？が深く分っていなかった事に気づきました。
- ・組合の本来の活動内容を再確認できた。意識データの使い方がわかりやすかった。

- ・調査研究の視点から**組合活動(運動)の可能性**を考えさせられました。
- ・データの重要性和どこから何をどう読み取るかが大切。お客様としない活動を今後も考えたい。
- ・例えがわかりやすく難しいこと理解しながら聞くことができた。実際にアンケートを取る事も多いので、それらが与えるメッセージがあるということに気づいた。
- ・後半は走ったので、理解が追いつかないところがあった。

他にも多くのご意見をいただきました。
 ありがとうございました。



セミナー風景

【事務局より】今回のセミナーは、9組織19名の方にご参加いただきました。講師とのインタラクティブなセミナーに、皆様熱心に参加、聴講いただき多くの気づきをお持ち帰りいただいたように思います。セミナーの内容については、組織内で共有いただき、これからの活動の取り組みや組合役員の育成にお役立ただけであれば幸いです。今後ともよろしくお願いたします。

株式会社 応用社会心理学研究所 (事務局:末田、藤原)

〒540-0031
 大阪市中央区北浜東1-8 北浜東森田ビル5F
 Tel:06-6941-2171 Fax:06-6941-2081

